事	業番号	02 08 01	事業	女善シ−	- <b>卜</b> (25	年度実施	布事業分) □ヨ	予算要求	口当初予	5算案 □補	正予算案  ■	<b>Ⅰ</b> 点検	
+	عالد 4	ID 田子县人公典								企画振	興部		
爭	業名	収用委員会経費							課・室	■ 地域振	興課		
		プロジェクト	—— 当 課	E-ma	il shinko	@pref.nagar	no.lg.ip						
	55か年	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 施策の総合的展開 4 合理的な土地利用の推進						- IA		3,,,,,,,	opi omiaga.		
計画	<b></b>							5	<b>上</b> 実施期間	S26	; ~		
1 事業の									C2007411-1	02.			
目	指す姿	公共の利益となる事業のために必要な土地等の収用又は使用等に伴う損失の補償額等を決定し、公共の利益の増進と私有財産の調整を図り、合理的な土地利用の推進を目指す。											
	現状	<ul><li>○起業者、土地所有者等の間に生じる土地取得に関する紛争を解決するため、収用委員会を開催し、公正中立な立場で裁決を行っている。</li><li>○土地収用に係る情報交換、収用委員会の適正円滑な運営を図るため、全国土地収用研究会及び関東甲信越収用委員会連絡協議会に出席している。</li></ul>											
	が関与る理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施: 困難											
① 成果目標(H25)  公共の利益の増進と私有財産の調整を図るため、収用委員会の適正円滑な運営を・ ② 事業内容									きする。		<b>(</b> )	单位:千円)	
		② 事来的谷	□② 事業内谷 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □									<u> H26</u>	
		項	目	実施方法	実施方法 H25事業実績					(当初)	(決算)	(当初)	
		収用委員会の	直接	<b>収用委</b> 員	収用委員会の開催(手続開始決定会議1回)				1,099	459	4,934		
		(人) (女質なり)				全国収用委員会連絡協議会主催の研究会(開催な				1,000	103	1,301	
事業内容		全国土地収用	直接	上国収 たし)					270	0	0		
		関東甲信越収用委員会連絡 協議会出席		直接		関東甲信越収用委員会連絡協議会主催の会議に出 席(収用委員1名、東京都)			後に出	57	55	60	
								É	計	1,426	514	4,994	
		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	00 <del>-</del>	4 <del></del>		00 to			455	<b>声のオ</b> キル・			
	区	分(単位:千円)	23年度 2	24年度	25年度	26年度				標の達成状況			
事	予一	前年度繰越	A 10F	4.051	1 400	4.004	項目		H24末 (実績)		H25 成果 達成状	H26 況 目標	
	算一	当初予算 補正予算	4,135	4,951	1,426	4,994			× × 10×17	日保	成果 達成状	7/1 日 7/5	
	額	合計(A)	4,135	4,951	1,426	4,994							
業		国庫支出金	4,100	4,301	1,440	7,334							
П	۸۵												
	Aの 財源	 その他(手数料)	581	188	350	837							
ス		一般財源	3,554	4,763	1,076	4,157							
+	決	算 額(B)	1,602	1,662	514	-,,							
	概算	## B W ( I )	3.00	2.00	1.50	1.50							
	人件		24,774	16,516	12,387	12,387							
	概算	事業費(B(A)+C)	26,376	18,178	12,901	17,381							
する	票に対 る成果 犬況	案件に応じ収用委	-   員会の開催	等、適正な	いつ円滑な	運営を行	った。	·					

## 2 今後の事業の方向性

۸44	後、事業 どのよう していき	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施	
ラ仮をど					
にして			身進と私有財産の調整を図り台	合理的な土地利用を推進するため、収用委員会の適正かつ円滑	円滑な運営を行う。
たい	ית				